

2023年10月20日

「社内報アワード2023」における「ゴールド賞」の 2年連続受賞について

アフラック生命保険株式会社（代表取締役社長：古出 眞敏）は、社内報を表彰する「社内報アワード2023」（ウィズワークス株式会社主催）において、「ゴールド賞」を含む2つの賞を受賞しました。





「社内報アワード2023」は、毎年開催される全国規模の社内報企画コンクールであり、今年は232社から512企画の応募がありました。



当社は、＜動画社内報部門＞において「ゴールド賞」と「シルバー賞」を受賞し、「ゴールド賞」の受賞は2年連続となります。（詳細は下記参照）



■「社内報アワード2023」の受賞内容

媒体名	企画名と内容	受賞名
動画社内報 「Aflac Weekly News」 	アフラック（日本法人）紹介企画 ・経営レベルでの日米相互理解の深化を目的に本年から日本に滞在しているアフラック・インコーポレーテッド社長兼最高執行責任者とアフラック（日本法人）社長の対談パートを中心に構成し、日米両国の社員に日本法人の位置づけや相互協力の重要性に対する認識を深めさせるための企画	
動画社内報 「Aflac Weekly News」 	「がんに関する課題を様々なステークホルダーと連携・協業して包括的に解決するため、「がんに関する課題を様々なステークホルダーと連携・協業して包括的に解決するため、「がんに関する課題を様々なステークホルダーと連携・協業して包括的に解決するため、	

当社では、動画、Web、冊子（PDF）を効果的に組み合わせた社内広報を実践しています。社内報の各媒体の活用により、コアバリュー（基本的価値観）に基づく CSV 経営、創業 50 周年を迎える 2024 年に向けて策定した「Aflac VISION2024」、中期経営戦略・経営戦術など、経営に関わる重要な情報の社内への理解・浸透を図るとともに、組織や社員の貢献にフォーカスしたコンテンツを通じて「人財エンゲージメント*2」の向上に努めています。

受賞した動画社内報「Aflac Weekly News」は、1 コンテンツあたり 2~3 分、総尺 15 分程度を目安に編集して毎週配信している動画ニュースです。



当社社内報の歴史は、創業 3 周年の 1977 年 11 月に「あふらっく広場」を創刊したことからスタートしました。

1987 年には音声（テープ）による社内ニュースも開始し、1989 年には音声から動画（ビデオ）に切り替え、その後、順次配信頻度を増やししながら、1994 年から現在のような週 1 回の配信を継続しています。当初はニュース映像を録画したビデオテープを各拠点へ送付していましたが、2000 年からは全拠点への衛星配信を開始し、いずれも各部署で集合視聴されていました。そして、2020 年には、コロナ禍でリモートワークへシフトしたことを契機に、社員が各自の端末でいつでも視聴できるストリーミング配信に変更しました。

当社は中期経営戦略（2022~2024 年）の第一の柱として「多様な人財の力を引き出す人財マネジメント戦略」を掲げ、本戦略を実行するために、「人財エンゲージメント」を高めることで、「生きる」を創るリーディングカンパニーへと飛躍することを目指しています。当社はこれからも、社内報を通じてコアバリュー（基本的価値観）の浸透・理解を一層進めることで人財エンゲージメントの向上を図り、企業の持続的成長と中長期的な企業価値を向上させることで、すべてのステークホルダーに対する社会的責任を果たし、社会と共有できる新たな価値の創造に取り組んでまいります。

*1 がんとの共生という社会的課題の解決にむけて、患者とご家族を中心として、医療者、職場・学校、行政、民間団体、企業などさまざまなステークホルダーが連携・協業するためのプラットフォーム

*2 当社では、人財エンゲージメントを「所属する組織と自身の仕事に熱意をもって、自律的に貢献しようとする社員の意欲」として定義しています。